

品川区(東京都)の一体的実施

平成24年3月26日事業開始

品川区立中小企業センター内に「品川区就業センター」を開設し、ハローワークによる職業相談・職業紹介と、区が行っている就業支援、雇用施策が連携し、区民や区内企業に対する雇用、就労、産業支援等の施策を一体的に実施

区

就業支援サービス等



国

職業紹介・職業相談の実施等

① 事業内容

- ・就職・就業を希望する区民に対するきめ細かな職業相談・紹介等の就職支援
- ・生活保護受給者等に対する就業支援
- ・内職就労支援員による内職相談・あっ旋
- ・区内企業に対する各種経営相談、雇用情報を活用した求人開拓等

② 協定・事業計画

- ・品川区長、東京労働局長及び品川公共職業安定所長の間で協定(*)を締結
- ・数値目標を盛り込んだ事業計画を品川区、東京労働局及び品川公共職業安定所の間で策定

* 協定の実施等について相互に要望することができ、出された要望には誠実に対応する旨を規定

③ 運営協議会

- ・品川区職員、東京労働局職員及びハローワーク品川職員をメンバーとする運営協議会を設置
(品川区地域振興事業部長が会長)

「品川区立中小企業センター」内に「品川区就業センター」を設置し、ハローワークによる職業相談・職業紹介と区が講じている就業支援、雇用支援施策を一体的に実施。

(1) 実施体制

区

- ・内職就労支援員 1名
- ・企業コーナー指導員 1名
- ・就労自立支援相談員 1名

国

- ・職業相談員4名
- ・就職支援ナビゲーター1名(週3回)
- ・求人情報提供端末5台、職業紹介端末4台を配置

(2) 事業目標と取組状況

	24年度事業目標	取組状況(24年9月末実績)
地域住民に対する就職支援事業	◇ 月間延べ800人(週延べ200人)以上の職業相談・職業紹介を実施し、就職件数年間400件	◇ 月間延べ1,703人(週延べ393人)に対し職業相談・職業紹介を実施(4~9月平均) ◇ 就職件数225件
	(参考)23年度目標(24年3月中) ◇ 職業相談・職業紹介:延べ200人以上	(参考)23年度実績(24年3月中) ◇ 延べ309人
生活保護受給者等に対する就業支援事業	◇ 月間延べ60人以上の職業相談・職業紹介を実施	◇ 月間延べ141人に対し職業相談・職業紹介を実施(4~9月平均)
内職相談・あっ旋事業	◇ 延べ50人以上の者に対する内職相談・あっ旋を実施	◇ 月間延べ22人に対し内職相談・あっ旋を実施(9月実績)(うち、あっ旋2人)
事業者の経営・雇用支援事業	◇ 延べ100社以上の事業主に対する採用、雇用見込み等の情報収集を実施	◇ 9社の事業主に対し、雇用見込み等の情報収集を実施し、安定所において求人受理を行った(9月実績)



「品川区就業センター」のオープンについて

平成24年3月26日、品川区とハローワーク品川とが連携し、雇用・就労、産業支援等を一体的に実施していく「品川区就業センター」が品川区立中小企業センター内にオープンいたしました。

就業センターにはオープンをしてから4月末まで、2千人を超える方が足を運ばれています。ハローワークの専門相談員による職業相談・職業紹介、求人情報端末による求人検索のほか、生活保護受給者や母子家庭等への就業支援として、区就労自立支援相談員と、ハローワークの就職支援ナビゲーターが協力し手厚く就労支援にあたっています。

また、今後は区内中小企業への支援として、区内中小企業を対象に各企業が優秀な人材を確保できるよう、採用コンサルタントによるサポートや求人情報の発信など、求人と求職をマッチングさせる企業支援にも取り組んでいきます。

7月には現在北品川にありますおおむね55歳からの無料職業紹介所「サポしながわ」を就業センター内に移転させ、シルバー世代の就労支援についても強化を図ってまいります。

規模は小さいながらも、機能と意欲が満載の品川区就業センターを、多くの方に利用してもらえるよう、今後とも区とハローワークが連携した就業支援の充実を図り、全力で取り組んでいきたいと考えています。

品川区長 濱野 健

一体的実施事業による就職成功例

●担当者制による就職事例

男性：59歳 希望職種：飲食・清掃

○ 本人の状況・背景

- ・中学校卒業後、居酒屋（ホール・洗い場）及び清掃関係に約40年間従事する。その後、失業保険受給するも他に収入がなく、生活保護受給に至る。

① 抱える課題

- ・本人は、これまでの経験を活かし飲食関係の職種への応募を希望するも、年齢の関係で採用に至らず。

② 支援内容・ポイント・経過

- ・担当者制による就労支援を開始する。当初は本人の希望を優先していたが、相談を重ねていく中で、就業時間の短縮（パート求人）や職種を広げる等提案する。

③ 結果

- ・マンションの日常清掃にパート労働者で採用となる。
※支援期間 5カ月

○ 就職支援ナビゲーターの所感

- ・支援当初は、フルタイム求人への応募を希望していたが、応募しても不採用が続き、自信を失いかけていた。このため、本人と相談し、パート求人に応募するなど応募条件緩和を図った。その結果、以前より積極的な応募の喚起を促す結果となり、採用に至る。

○ 本人のコメント

- ・半日の就労ではあるが、がんばりたい。今後、仕事に慣れたら、もう少し就業時間の長い仕事にもチャレンジしたい。